

十二指腸内視鏡検査および治療におけるリドカイン撒布の有効性の研究

1. 研究の対象

2013 年 1 月～2024 年 3 月までの間に十二指腸腫瘍に対し、内視鏡検査または内視鏡的切除術を施行された方。

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

研究目的：十二指腸内視鏡検査および治療におけるリドカイン撒布の有効性を検討し、十二指腸腫瘍に対するよりよい検査方法や治療方法を明らかにすることです。

研究方法：上記期間に十二指腸内視鏡検査および治療をうけられた方におけるリドカイン撒布による腸管蠕動の抑制効果(リドカイン撒布をされていた方のみ)や治療成績(術後出血などの合併症の有無、病理学的評価など)を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：診療録(血液検査データ、内視鏡検査所見等)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 消化管内科 北川 大貴

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者 大阪国際がんセンター 消化管内科 吉井 俊輔

-----以上